



NPO 法人 浜松外国人子ども教育支援協会

TOMO2 NEWS

No.13

2015年3月

事務局

〒430-0846 浜松市南区白羽町 2512

浜松市立砂丘小学校内

TEL 053-443-8527 FAX 053-443-8747

http://www.tomo2kodomo.com/

全体ミーティング・講演会

平成 26 年 12 月 15 日(月) 13:00~15:00

場 所 : あいホール

講 師 : 中村グレイス氏

演 題 : フィリピンの教育事情

全体ミーティングの後に講演会が行われ、中村グレイスさんにフィリピンの教育事情についてお話していただきました。

・ことば・・・フィリピンは 7107 の大小の島から形成され、ことばも島により、ビザヤ語(セブ島)、イロカノ語(バナウェイ島)など 80 の言語がある。共通言語としてタガログ語・英語を用いる。

・交通機関・・・トライシクル(三輪車)、ジープニー(日本のバス)。

・名物料理・・・レチョン(豚の串刺し丸焼き)

《教育 2007 年以降》

・小学校(1~7 年) 1 クラス 40 人くらい

・中学校(1~5 年) 1・2 年は日本の中学校 3・4・5 年は日本の高校に相当する。

《フィリピン人の主な在日理由》

- ① 日本人の配偶者・・・日本で出産—日本生まれ(フィリピンにいる前夫との子ども—よびよせの子)
- ② 日本人以外の配偶者・・・ブラジル人、ペルー人などの配偶者
- ③ 日系フィリピン人・・・祖父母どちらかが日本人・父親が日本人
- ④ 労働者として・・・派遣社員、企業研修生、看護師、介護士

《困っていること》

不当な労働契約・・・労働者の権利や義務が守られていない。

《日本人に望むこと》

会話はなるべく簡単な日本語で！なるべく具体例をあげて話してください。

《フィリピンのことば》

・ビザイア語には「i と e」「u と o」の違いがないので、発音がむずかしい。

i・・・かたい i e・・・やわらかい e u・・・かたい u o・・・やわらかい o と教えるようにしている。



簡単タガログ語

アノ アン パンガラン モ アン ナングヤレ サヨ ラング イオン
名前は何？→Ano ang pangalan mo? どうしたの？→Anong nangyari sayo? 大丈夫？→OK? = lang yun?

マサマ バ アン パキランダム モ アラン モ ナバ ナイインティンデハン モ バ イカウ
調子悪いの？→Masama ba ang pakiramdam mo? わかる？→Alanm mo naba? /Naiintindihan mo ba あなた→Ika

バイリンガル支援員研修会

バイリンガル支援員が 4 日間にわたって研修を受けました。

午前中は初期適応支援のための指導法を学び、午後は、副教材をみんなで作成しました。

また、作成した副教材を使って、実践の練習をしました。

第 1 回 平成 27 年 3 月 26 日(木) 文字の教え方

第 2 回 平成 27 年 3 月 27 日(金) 動詞の教え方

第 3 回 平成 27 年 3 月 30 日(月) 文型の教え方

第 4 回 平成 27 年 3 月 31 日(火) 形容詞と「こそあど」の

会場: 砂丘小はまっこ教室

教え方



第3回 サルサ教室 — スペイン語教室 —

日時：平成26年12月20日(土) 14:00~16:00 場所：あいホール

HICE 助成で行われている「こどもフィエスタ」のシリーズで「サルサ教室」が開かれました。当日は、スペイン語教室の保護者を中心に20名ほどの皆さんが集まり、ペルーの民族舞踊の先生でいらっしゃるクラウディアさんのご指導でサルサを堪能しました。



第4回 絵本の読み聞かせ — スペイン語教室 —

日時：平成27年3月7日(土) 14:00~16:00 場所：なゆた浜北

修了式に合わせて「こどもフィエスタ」シリーズの最後として「絵本の読み聞かせ」が行われました。

日本語の絵本4冊とスペイン語の絵本4冊を、スペイン語教室のペルー人児童生徒と保護者が読み聞かせをしました。

また、特別ゲストとして、大倉ヌルタイさんがタイ語の絵本を読んでもくれました。その後、親子で絵本作りを楽しみました。



母国語教室修了式

ベトナム語教室 平成27年3月7日(土) 三方原協働センター

スペイン語教室 平成27年3月7日(土) なゆた浜北

ポルトガル語教室 平成27年3月14日(土) 浜松市教育会館(北区東三方町)

ポルトガル教室 学習発表会

日時：平成27年3月14日(土) 13:00~16:00

場所：浜松市教育会館(北区東三方町)

ブラジル総領事ご臨席の下、ポルトガル語教室学習発表会および修了式が行われました。

まず、総領事より児童生徒の1年間の努力に対し、おほめのことばがありました。また、教室を運営する指導者、当協会及び通級させている保護者にも感謝のおことばをいただきました。

なお、総領事からはポルトガル教室に1万円のご寄付をいただいています。



発表会では、ブラジルの作家モンテイロ・ロバート氏の作品をもとにした『黄色いキツツキ』という劇がポルトガル語教室の児童により演じられました。

この劇は、子どもたちが架空のいろいろな国を訪問しながら成長していくという物語です。

国により様々な衣装をつけた子どもたちのダンスがとても楽しそうでした。



保護者を対象に、HICEの一員でいらっしゃる吉留富子氏の「教育と体験—ほめ方」と題したポルトガル語の講演がありました。

最後に、修了式が行われ、今年も‘家康くん’がお祝いに来てくれました。



バザー 平成26年12月15日(月)

全体ミーティングに合わせてバザーが行われ、48,820円の売り上げがありました。

ご協力ありがとうございました。なお、このお金は母国語教室の学習発表会に使われました。



総会・講演会のお知らせ

日時：平成27年5月30日(土) 10時~12時

場所：Uホール 24会議室

講師：未定

演題：



理事長退任のお知らせ

3年にわたって当NPOの理事長としてご活躍されてきた須藤京子さんが、一身上のご都合により平成27年3月31日で退任されました。

長い間ありがとうございました。